

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第10回  
愛知県代協

たくさんのボランティア活動や  
地域に密着した貢献活動に取組む

須となっており、昨年度も愛知県下5会場で開催された講習には多くの会員が参加しました。

愛知県代協は、4月30日現在524店の会員が加盟し10支部で構成されています。1月には、賀詞交歓会を開催。政治連盟推薦の赤松議員・古川議員・神田議員・大塚議員や里見議員、財務省東海財務局理事、理財部金融監督第四課保険監督室室長の水谷氏、一般社団法人日本損害保険協会中部支部委員長の渡辺氏、愛知県保険代理業協同組合理事長の稲葉氏を来賓として呼び寄せ、各保険会社の方々も参加いただき盛会のうち終わりました。

7月は代理店賠償セミナーを2か所で開催し、代理店の賠償責任がこれからの時代には必ず必要であることを認識しました。また、セミナーも開催し、愛知県代協副会長でネオライフプランニングの橋氏による講演をいただき、組織や販路の仕組みづくりや新卒採用者を約半年かけて教育し、

愛知県代協ではたくさんのボランティア活動や、地域に密着した社会貢献活動に取組んでおり、その中の主な取組みを3つ挙げさせていただきます。

愛知県警と連携し「子ども110番の保険代理店」として、地域の子供達や親御さんに安心を届ける活動をしており、助けを求めてきた子供を保護し、学校・警察署へ連絡する、地域ぐるみで子供を守る、地域のリスクアドバイザーとしての取組みです。この代理店の認定を受けるには、愛知県主催の子ども110番の講習受講が必

地城清掃活動にも取り組んでおります。愛知県内に有名な、三種の神器のひとつである草薙剣(くさなぎのつるぎ)を祀る熱田神宮と日本三大稲荷のひとつである豊川稲荷での清掃活動は年一回、10年以上継続して行っております。

これからは愛知県代協では、このような活動を通じて地域の皆さまの役に立つ社会貢献活動を代協会員みなで行っていきたく思います。



豊川稲荷での清掃活動